



亀山茶ペットボトル復活プロジェクトについて

亀山市は、この度、コロナ禍により生産が中止された亀山茶ペットボトルを復活させるプロジェクトを立ち上げます。

本プロジェクトは、亀山ブランドの推進と茶業の振興を連携させた取り組みで、市の特産品の代表でもある「亀山茶」を、ペットボトルでもっと身近に、手軽に味わっていただくことで、市の知名度と茶農家の生産意欲の向上につなげていくものです。

亀山茶ペットボトルは、平成22年から三重茶農業協同組合が販売を開始し、これまで市民の皆さんを中心にご愛飲いただいていた。今回のプロジェクトでは、この亀山茶ペットボトルのデザインを一新するとともに、亀山ブランド認定品の「特上かめやま」の茶葉を一部使用するなど、さらに美味しく、親しみやすい商品へと復活させていきます。

本プロジェクト実施にあたっては、市と三重茶農業協同組合とが業務連携協定を締結し、11月1日からはクラウドファンディングによる資金調達にも挑戦しながら進めていきます。

なお、協定締結式は、本日13時30分から執り行います。

新しい亀山茶ペットボトルは、来年4月から販売の開始を予定しています。また、今月1日にスタートした「亀山ブランドフォロワー制度」においても、フォロワーには特別価格で販売するなどの特典も考えていますので、ぜひプロジェクトの応援をお願いします。